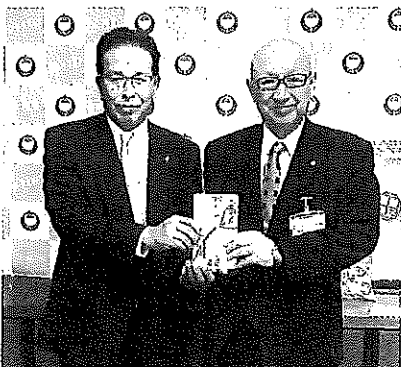


各企業等の社会貢献

図書購入に役立てて

平田建設が土幌町に寄付金  
今後も地域のために活動



長谷川社長  
(左)が小林  
町長に目録を  
手渡した

毎年、地域貢献活動の一環として、町に対し図書購入費を寄付。今回で15回目数を数える。

【帯広】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は22日、図書購入費用に役立ててもらおうと、土幌町に10万円を寄付した。地域とともにある建設企業として、2005年から続けている地域貢献活動。長谷川社長が小林康雄町長に目録を手渡し「今後も活動を継続し、さらに貢献し続ける」と力強く語った。

町では、中央中学校の図書購入費として寄付金を活用。購入された図書は「平田文庫」として同校図書館に陳列されている。寄付金で購入した図書は、昨年度までで計802冊にも上る。

役場で行われた贈呈式には、長谷川社長、今野敦常務執行役員、荻野喜貴業務課長のほか、土幌町出身と土幌高校出身の新入社員2人も出席。役場職員が見守る中、長谷川社長が小林町長に目録を手渡した。

目録を受け取った小林町

長は「読書離れが進んでい

長谷川社長は「長年にわたって活動を続けてきたこととほわが社の自慢。これからも活動を続けていく」とさらなる町への貢献に意欲をみせていた。

5/24 建設

土幌町に図書購入費寄付

平田建設

【帯広】平田建設(本社・土幌)は22日、土幌中央中の図書購入費として土幌町に10万円を寄付した。

社会貢献活動として2005年から毎年実施し、今回で15回目。寄付金は土幌中央中の図書購



入に充てており、同校の図書館には「平田文庫」というスペースを設けている。辞典や小説などを所蔵し、蔵書数は18年度までに802冊を数える。

この日、町役場を訪れた長谷川雅毅社長が小林康雄町長に目録を手渡した。写真。

小林町長は「学校にも幅広い分野の本がそろってきた。15年も続けてくれてありがたい」と感謝した。長谷川社長は「ことし入社した地元出身の社員も平田文庫に触れていたようで会社としてうれしい」と話し、今後も寄付を継続する考えを示した。